

小中学生の華麗な剣さばき！ 第1回垂水カップフェンシング競技大会



1 / 試合の様子 2 / 開会式の様子 (中学生 15 名、小学生 12 名が参加) 3 / 開会式で選手宣誓を務めた岩山彰真さん (中学 1 年生)

2月18日(日)、第1回垂水カップフェンシング競技大会が垂水中央運動公園体育館で開催されました。今大会は、2020年「燃ゆる感動かごしま国体」において垂水市で開催されるフェンシング競技の普及と小中学生フェンサーの競技力向上を目指したものです。小学生男女、中学生男女の4部門で勝敗が競われ、各部門の上位3名に賞状とメダル、各優勝者には垂水市漁業協同組合よりカンパチ「海の桜勤」が副賞として贈られました。たるみずフェンシングクラブの岩山彰真さんは「試合には負けてしまったけど、面白かったです。次からは勝てるように頑張りたいです」と意気込みを話してくれました。

2月17日(土)～2月21日(水)の5日間、県下12地区が53区間、全588.1kmを競う第65回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会が開催されました。垂水市からは、龍崎唯一選手(垂水市消防本部)が8回目の出場を果たしました。肝属チームは、20日(火)には12年ぶりの日間優勝を果たすなど奮闘し、最終日は総合6位の結果となりました。最終日、龍崎選手が垂水市街地を走り抜ける際には、沿道に集まったたくさんの方から、声援が送られていました。



第65回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会

子どもの教育を考える 垂水市PTA 会員研修会



2月3日(土)、垂水市PTA会員研修会が垂水市市民館で開催され、会員約140名が参加しました。当日は、新城小、垂水小PTAの活動内容の発表や、前鹿屋体育大学教授の田口信教氏による「金メダリストの育て方」の講演会も行われました。田口氏は、ミュンヘンオリンピック平泳ぎ金メダリストで、アテネオリンピック競泳女子金メダリストの柴田亜衣選手を指導したことで有名です。出席者からは「子育てや、子どもに運動をさせるうえで参考になった」などの意見があり、大好評の講演会となりました。

まちの話題 Tarumizu TEA TIME

垂水中央中学校女子 硬式テニス個人戦で活躍



▲ (左) 丸山華音さん、(右) 上村向日葵さん

1月7日(日)より開催された第29回鹿児島県中学校テニス新人戦個人戦の部で、硬式テニスチーム丸山JTCに所属する垂水中央中学校の丸山華音さんが第3位、上村向日葵さんがベスト8の成績を収めました。お二人は「大会では、良い試合ができました。次は、今回の大会以上の成績を目指して頑張ります」と話されました。

2月1日(木)、県フラワーコンテストがかごしま県民交流センターで開催されました。このコンテストは、花き生産の技術向上や花の品質の向上を目的に毎年開催されるもので、県内21市町から11部門234点が出品されました。本市からは輪ギク部門に山下結樹さんと重吉伸哉さんが出品し、花の品質が高く評価され、見事、銀賞を受賞しました。山下さんは「今年は寒暖差が激しくとても苦労しました。銀賞を取れたことは大変嬉しいです」と話されました。



▲ (左) 山下結樹さん、(右) 重吉伸哉さん

県フラワーコンテストで 市内生産者ダブル受賞